

国宝 勸学院客殿

初の音楽イベントで

時を超えた雅なひとときを

おとの三井寺

「二十四節気の幻想劇」

vol.3

2024年11月2日(土)、11月3日(日) 各日14:00開演(13:30開場)

○会場：総本山三井寺 国宝 勸学院客殿 (滋賀県大津市園城寺町246 [京阪電車三井寺駅 徒歩約7分])

○チケット：一般 7,000円・学生 5,000円

○出演：吉田誠 (クラリネット) 本條秀慈郎 (三味線) 串田和美 (演出・出演) ○委嘱作曲家：藤倉大

○曲目：ドビュッシー「月の光」、端唄「夜の雨」、坂本龍一「honj」、藤倉大「四季」(園城寺委嘱作品)※世界初演、他

主催：おとの三井寺実行委員会

協力：総本山三井寺 助成：公益財団法人ロームミュージックファンデーション、公益財団法人朝日新聞文化財団

後援：滋賀県、滋賀県教育委員会、公益社団法人びわ湖ビジターズビューロー、大津市、大津市教育委員会、公益社団法人びわ湖大津観光協会、京都新聞

<https://www.otonomiidera.jp/>

チケットの
ご購入は
こちらから



国宝 勸学院客殿

初の音楽イベントで

時を超えた雅なひとときを

桃山時代初期の代表的遺構として国宝に指定されている勸学院客殿は、優れた学僧が集う学問所として「碩学の名室」と称されてきました。現在、その一部はニューヨークのメトロポリタン美術館に再現され、日本文化の伝承に貢献しています。この歴史的空間で初めてとなる音楽イベントが開催されます。うつろいゆく季節や自然の山野が描かれた障壁画、晴明な庭の特別拝観と共に、古の優雅な風情と音楽の調和をお楽しみください。



国宝 勸学院客殿

串田和美が演じる、季節の幻想劇

日本を代表する俳優・演出家である串田和美が、季節の記憶を辿る物語を演じ、吉田誠のクラリネットと本條秀慈郎の三味線の生演奏が呼応する、約75分の幻想劇をお楽しみいただきます。旧暦の生活に基づく24の節気の繊細な変化を音で描く特別な選曲は、東洋・西洋のクラシック音楽からフォークロア音楽、ジャズ、エレクトロニカまで様々なジャンルを自在に行き来します。言葉や音楽を超えた深い対話がどのように展開するのか、どうぞご注目ください。

作曲家・藤倉大が描く四季の物語、遂に完結

三井寺住職（第164代長吏）福家俊彦が選んだ和歌をテーマに、クラリネット、邦楽器、和歌詠唱のための新曲をロンドン在住の作曲家・藤倉大に委嘱するプロジェクトも、3年目を迎えます。2023年に発表された「春」「秋」に続き、「夏」「冬」が完成し、ついに4部作が完結します。ヴィヴァルディやピアソラを超える藤倉版「四季」の世界初演にご期待ください。

「おとの三井寺」とは

1200年以上の歴史を誇る三井寺が所蔵・保護・伝承して来た、我が国が世界に誇る文化遺産を新たな形で活用し、ジャンルを越えて集まる世界的アーティストと共に新しい「おと」の世界を探求する体験型音楽イベント。



吉田 誠

Makoto Yoshida

クラリネット・おとの三井寺芸術監督
Clarinet・Artistic Director

文化庁海外新進芸術家派遣員としてパリ国立高等音楽院で学んだ。現在京都と欧州を拠点にし、日欧のオーケストラや国際音楽祭にソリストとして招聘され、公演を重ねている。ソニーミュージックから「ブラームス：クラリネット・ソナタ(全曲)他」を世界リリース。「題名のない音楽会」、「クラシック倶楽部」、ポップカルチャー総合誌BRUTUS等メディア出演も多数。



本條 秀慈郎

Hidejiro Honjoh

三味線
Shamisen

本條秀太郎に師事。桐朋学園短期大学部卒。ACCフェロー受給によりNYに留学。文化庁文化交流使。ウィグモアホールでのリサイタル、藤倉大作曲三味線協奏曲の欧米での世界初演や坂本龍一との数多くの共演等、活動は多岐に渡る。芸術選奨文部科学大臣新人賞、出光音楽賞ほか受賞多数。国内外の作曲家への委嘱など三味線の可能性を大きく切り拓いている。



串田 和美

Kazuyoshi Kushida

演出・出演
Stage director / Actor

俳優、演出家、舞台美術家。1966年に劇団自由劇場を結成。劇空間を自由自在に使いこなす美術・演出を得意とし、音楽劇、バーレスクやキャバレースタイル、シェイクスピアやブレヒト、歌舞伎等作品は多彩。Bunkamuraシアターコクーン初代芸術監督、日本大学芸術学部演劇学科特任教授、まつもと市民芸術館初代芸術監督等歴任。2023年、自身と演劇の原点を捉え直し、更に探求していく演劇創造カンパニー「フライングシアター自由劇場」を立ち上げる。



藤倉 大 (委嘱作曲家)

Dai Fujikura

作曲
composer

大阪府生まれ。15歳で渡英し、数々の作曲賞を受賞。国際的な委嘱を手掛け、オペラ最新作の《アルマゲドンの夢》ほか国際評価も高い。世界各国の音楽祭やオーケストラから作品を委嘱され、これまでにブルーーズ、ノット、ドゥダメルらが作品を演奏している。録音も多数リリース。東京芸術劇場で毎年開催される「ボンクリ・フェス」の芸術監督を務めている。

お問い合わせ先

おとの三井寺実行委員会
電話：090-5015-9734
otonomiidera.office@gmail.com
https://www.otonomiidera.jp/

チケットの
ご購入は
こちらから



https://teket.jp/10688/37036